

広島県河川整備基本方針等検討委員会の開催結果について

- 1 要旨・目的
二級河川黒瀬川水系河川整備基本方針の変更について意見を聴取するため、検討委員会を開催したため、結果について報告する。
- 2 現状・背景
気候変動により水災害が激甚化・頻発化する中、黒瀬川流域については、上流域の市街化の急速な進展などの特徴に起因する課題を有していることから、河川管理者による黒瀬川水系の今後の河川整備については、気候変動により増大する河川流量に対応した計画とすることがあるため、この度、河川整備の長期的な方針である河川整備基本方針を見直すこととした。
- 3 概要
- (1) 対象者
県民
- (2) 実施内容
- ア 日時
令和7年11月14日（金） 10：00～11：30
- イ 場所
TKPガーデンシティ広島駅前大橋6階 ホール6A
- ウ 委員
（参考）委員名簿のとおり
- エ 開催結果 （委員会資料については後日県ホームページで公表）

| | |
|------|--|
| 説明内容 | <p>○河川の総合的な保全と利用に関する基本方針及び河川の整備の基本となるべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本高水並びにその河道及び洪水調節施設への配分に関する事項 ・主要な地点における計画高水流量に関する事項 ・主要な地点における計画高水位及び計画縦断形に係わる川幅に関する事項 ・主要な地点における流水の正常な機能を維持するため必要な流量に関する事項 |
| 議事概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後の気温が2℃上昇する気候変動シナリオを踏まえた流量を目標とすることについて合意を得た。 ・黒瀬盆地の中流域での短スパン（1時間または3時間雨量）での降雨についても、検討結果を示してもらいたいとの意見があった。 ・ため池、親水性、重要種、歴史、流域治水などについて、現状を確認するとともに、時代の流れを考慮し検討するように意見があった。 |

- (3) スケジュール
第2回委員会を1月頃に開催し、河川整備基本方針の変更に向けて手続きを進める。

| | R7 | | | R8 | | |
|-----------|------|----------------------------------|------|----------------------------------|----------|---|
| | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 黒瀬川水系基本方針 | 案の作成 | <div>第1回</div> <div>11月14日</div> | 案の修正 | <div>第2回</div> <div>関係機関協議</div> | 国へ大臣同意申請 | |

(4) 予算

—

(参考) 委員名簿 (50 音順)

| 部 門 | 役 職 | 氏 名 |
|----------------------|---------------------------------|--------------------------|
| ま ち づ く り | N P O 法人 ひろしま N P O センター 相談役 | あん どう しゅう じ 安 藤 周 治 |
| 河 川 工 学 | 広島大学大学院 先進理工系科学研究科 教授 | ◎ うち だ たつ ひこ 内 田 龍 彦 |
| 生 物 環 境 | 広島大学 名誉教授 | かわ い こういちろう 河 合 幸 一 郎 |
| 文 化 ・ 歴 史 | 県立広島大学 名誉教授 | すず き やす ゆき 鈴 木 康 之 |
| 防 災 気 象 学 | 広島工業大学 環境学部 地球環境学科 教授 | た なか けん じ 田 中 健 路 |
| 地 域 計 画 ・ 河 川 空 間 | 広島工業大学 工学部 建築工学科 教授 | ふく だ ゆ み こ 福 田 由 美 子 |
| 利 水 関 係 | 元県立広島大学 生命環境学部 准教授 | まえ かわ とし きよ 前 川 俊 清 |
| 自 然 保 護 | 広島環境サポーターネットワーク | ます むら ひろ こ 増 村 浩 子 |
| 漁 業 関 係 | 広島県内水面漁協連合会 理事 | やま さき ひで はる 山 崎 英 治 |

◎ : 委員長